こどもサポート教室『クラ・ゼミ』

Vol.82
2023年 3月

やまくら通信

日に日に厳しい寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになりました。日なたにいるとポカポカしてとても気持ちよく過ごせます。いよいよ３月になり、今年度も残すところ一カ月となりました。子どもたちの成長を振り返りながら、残りの日々を楽しく過ごしていきたいと思います。

発達支援研究所　渡辺忠温氏より

発明家エジソンは、幼少時、4歳まで言葉が出ず、他人にも興味を示さず、いつも詩人トマス・グレイの詩を繰り返し口ずさんでいたそうです。

また、大人を質問攻めにする子どもで、有名な話として、「1＋1＝2」がどうしても納得いかず、先生が粘土で2つのかたまりを作って説明したところ、2つのかたまりをくっつけたら大きな1つのかたまりになるのに、どうして1＋1＝1にならないんだ？と反論して先生を困らせたそうです(みなさんならどう説明しますか？)。このエジソンの質問攻めに学校の先生がたは憤慨し、「錯乱している」とまで言われたそうですが、子どもエジソンにとっては、ものごとの仕組みやパターンを徹底的に理解しないとおさまらなかったそうです。

お母さんは、そんなエジソンの様子を見て、わが子の自尊心を守るために、11歳の時に思い切って学校をやめさせました。家庭学習を始めたエジソンは、町の図書館の本棚の本を片っ端から(文字通り1冊も飛ばすことなく順に読んでいったそうです)読み漁り、地下室で自分で実験を繰り返し、16歳の時に発明家として独り立ちします。その後の発明家としての活躍はみなさんもご存じのとおりです。

その子の才能がどこにあるのか、というのは中々見えにくいものですが、お母さんがエジソンがどんな状態であっても、子どもにとって大事なことをブレずに考えていたという点は、教訓になるエピソードです。

現在児童発達支援ご利用の方で、来年度放課後等デイサービスへ移行される方へ

4月1日より放課後等デイサービスに切り替わります。入学式までは長期休暇扱いになりますので、休日料金となります。
利用時間についても、放課後等デイサービスの提供時間へ切り替わります。ご注意ください。また、*4月の最初の支援日に受給者証をご持参ください。*

「はつけんラボ」

はつけんミュージアム

【作者】いおり

天童校のお友達が掲載されました。
はつけんラボは、自分らしさを見失わず
自分らしさを活躍する場をみんなで
検索する『まち』です。
ぜひ、覗いてみてください

こどもサポート教室「クラ・ゼミ」山形

錦町校　023(674)0300　南栄校　023(674)6577　天童校　023(665)5611
松波校 023(666)3344　寒河江校　0237(84)6226

営業日：月曜日～土曜日　　営業時間：10:00～19:00